

卒業研究

講師名	永富 巨人	実務経験等	県農業研究センター・農業改良普及センターでの専門 研究員・普及指導員としての経験を活かし、卒業研究 に向けた調査・試験等について指導する。
-----	-------	-------	---

科目区分	学科・経営科	必修・選択 (必修、自由)区分	履修 学年	開講 学期	標準 時間	単位数
農産園芸学科・専門科目	農産園芸・農産	必修	2	通年	120	4
使用教科書・副教材	農学基礎シリーズ作物学の基礎Ⅰ 食用作物(農山漁村文化協会) 病害虫・雑草フィールドブック【水稻編】(全国農業会議所)、いわての農作 物雑草図鑑(岩手県植物防疫協会)、令和2年度岩手県農作物病害虫・雑 草防除指針(岩手県)、【農学基礎セミナー】新版作物栽培の基礎(農山漁 村文化協会)					
授業の目的	地域等の課題を把握し、課題解決のための試験計画の立案・実施を通じ て、課題解決能力を養い、更なる知識の深化を図る。					
授業の到達目標	卒業研究計画に基づき栽培を進めながらデータを収集し、そのとりまとめと 解析ができる。					

月	学習項目	学 習 事 項	時間	授業 形式	備 考 (提出物等)
5月	資料作成、プレゼン 手法	データ処理・解析、検討会用資料準備 現地プレゼンテーション(卒研圃場説明会)に より理解を深める。	4	検討 会	圃場説明会 資料
7月	資料作成、プレゼン 手法	データ処理・解析、検討会用資料準備 現地プレゼンテーション(中間現地検討会)に より理解を深める。	4	資料 発表	中間検討会 資料
11、12月	資料作成、プレゼン 手法	データ処理・解析。 校内卒業研究発表会プレゼンテーション準備 と発表により、プレゼン手法をを習得する。	70	資料 発表	発表要旨 スライド
1月	論文作成手法	卒業研究集録、抄録作成により、成果の取り まとめ手法を習得する。	42	実習	卒業研究集 録、抄録
		合計	120	時間	

成績評価の方式(評価項目、評価の観点、割合等)

論文60%、平常点40%(出席状況、学習態度、提出物)

履修に当たっての留意点等

必要資料等は各自準備すること。